



早春の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、今年度も「つくいだより」を発行いたします。今回は教職員の紹介ですが、これからいろいろな学校の様子をお伝えします。今年度もよろしくお願ひいたします。

入学・進級 おめでとうございます

中学部 1 年生が、学校探検の際に校長室にタンポポやスミレ、ナズナなど春を小さな花束にして届けてくれました。素敵な贈り物に、心がほっこりしました。

この度、本校の校長として着任いたしました塚田久美です。7 年ぶりに津久井養護学校に戻ってくることができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。新任校長ですが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度本校は、小学部 7 名、中学部 11 名、高等部 32 名、全校児童生徒 50 名でスタートしました。子どもたちが毎日楽しく登校し、友だちと生き生きと学校生活を送ってほしいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様の信頼に応える学校となるよう教職員一同力を合わせて取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



新たな決意で・・・

ようやく暖かくなり、桜も満開になりました。

私も副校長として津久井養護学校 2 年目に入り、春の暖かさとともに気持ちも明るく新たな決意に満ちております。本年度は特に教育課程やアセスメントを活用した個別教育計画。「いのち」の授業や政治参加教育。見守り支援システムやスポーツ教室、ダンス教室。防災教育や被災体験等を計画しております。具体的にはその都度、学校や学部等よりお知らせいたしますが、保護者の皆様に安心・安全をお伝えすると共に連携した取組みが行えればと考えております。今年度ご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



副校長 井出 誠司

津久井のなかまだ 1・2・3

教頭 大磯 美保

本校で 3 回目の春を迎えることができました。今年度の津久井のなかまは、50 人の児童生徒と保護者の皆様、58 人の職員と学校を支えてくださる方々です。自然に恵まれたこの土地で、津久井のなかま達の新しいドラマが始まります。県内で一番小さな特別支援学校。でも、絆の強さと笑顔の輝きは、どこの学校にも負けません。

今年度は地域の方々との交流をより深め、津久井の絆をさらにパワーアップしたいと思っています。どんな楽しいことが起こるのか、今からワクワクしています。今年度もどうぞ、よろしくお願ひいたします!!

